

福岡地区水道企業団水道用水供給事業の令和7年度下半期の業務状況

(第106回公表)

目次

1	概況	1 頁
2	事業報告書	1 頁
3	損益計算書	2 頁
4	貸借対照表	2 頁
5	企業債及び一時借入金現在高	2 頁

1 業務状況

(1) 概況

令和7年度下半期は、6市、6町、1企業団、1事務組合に対し、41,707,947立方メートル(一日平均229,165立方メートル)の水道用水を供給しており、前年度同期に比べ、4,130,383立方メートル(一日平均22,694立方メートル)、率にして9.0%減少いたしました。

減少の主な要因としては、令和7年9月以降、筑後川流域における少雨傾向によりダム貯水量が低下し、令和8年1月16日に筑後川からの取水制限が開始されたことに伴い、当企業団においても約15年ぶりに構成団体への送水制限を実施したことによるものです。

主要事業につきましては、「第14次財政収支計画」に基づき、管路の耐震化や施設の更新・改良など、計画的な施設整備等を推進いたしました。

今後も、安全で良質な水道用水を安定的に供給するとともに、適切な施設の維持管理と計画的な施設整備に取り組んでまいります。

(2) 事業報告書

下半期用水供給総水量

(単位: m³)

用 水 供 給 先	用水供給水量		対前年度比較	
	令和7年度下半期	令和6年度下半期	増 減	比率(%)
福岡市	22,510,780	25,520,060	△ 3,009,280	88.2
大野城市	2,634,860	2,809,530	△ 174,670	93.8
筑紫野市	2,682,445	2,678,700	3,745	100.1
太宰府市	1,967,260	2,011,500	△ 44,240	97.8
春日那珂川水道企業団	1,832,655	2,032,150	△ 199,495	90.2
古賀市	1,350,230	1,463,960	△ 113,730	92.2
宇美町	1,062,485	1,169,730	△ 107,245	90.8
志免町	1,162,855	1,215,200	△ 52,345	95.7
須恵町	787,460	827,520	△ 40,060	95.2
粕屋町	1,281,100	1,333,210	△ 52,110	96.1
篠栗町	765,815	794,180	△ 28,365	96.4
新宮町	923,192	981,330	△ 58,138	94.1
宗像地区事務組合	365,130	413,140	△ 48,010	88.4
糸島市	2,381,680	2,588,120	△ 206,440	92.0
合 計	41,707,947	45,838,330	△ 4,130,383	91.0

(3) 損益計算書(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

区 分	金 額
総 収 益 (A)	5,880,892
営 業 収 益	5,310,838
営 業 外 収 益	569,901
特 別 利 益	153
総 費 用 (B)	6,854,517
営 業 費 用	6,797,754
営 業 外 費 用	56,611
特 別 損 失	152
差引損益(A)-(B)	△ 973,625

(4) 貸借対照表(令和8年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	140,136,750	固 定 負 債	8,867,074
流 動 資 産	12,932,664	流 動 負 債	5,417,573
		繰 延 収 益	26,058,132
		資 本 金	107,047,917
		剰 余 金	5,678,718
計	153,069,414	計	153,069,414

(5) 企業債及び一時借入金現在高(令和8年3月31日現在)

ア 企業債の現在高

(単位:百万円)

令 和 7 年 度 上半期末現在高	令 和 7 年 度 下 半 期		令 和 7 年 度 末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
6,811	3,315	518	9,608

イ 一時借入金の現在高

なし